

ほしまつりきねん

8月26日、浜町第二保育園の園庭で、ほしまつりきねんが行われました。

これは毎年行われているもので、浜町第二保育園は来年の統合に伴い今年が最後の開催となりました。

開催にあたり、緒方園長先生は「思いもなかった大地震、大雨とありましたが地域のみなさんや保護者のみなさんのおかげで子どもたちは元気に登園しています。」と挨拶されました。参加者へ子どもたちからも感謝の気持ちをこめた手づくりうちわの配布がありました。歌の披露では、サプライズでくまモンが登場。子どもたちは大喜びで一緒に踊って楽しんでいました。



くまモンと一緒にみんなで記念撮影

上益城きぼうの家夏祭り

8月19日、浜町体育館でNPO法人上益城きぼうの家主催で行われました。開会式では「祭りが明日の希望に、来年の祭りに向けた希望になるように盛り上げよう。」と緒方理事長の挨拶で始まりました。

ステージイベントでは御船保健所のダンスに山都町役場職員のサンバおてもやんは来場者も参加型で行われ、また、よさこいステージや手品ステージ、益城町の地域活動センターアントニオの職員と利用者で結成されたアントニオバンドによるライブなど盛りだくさんのステージイベントになりました。

今回は上益城郡内のグループホームも来場され、例年以上に盛り上がりを見せました。



兼松ペトロ株式会社 復興支援に協力

8月10日、兼松ペトロ株式会社九州支店長と古閑石油(山都町)の古閑社長が来町され、寄付金が手渡されました。工藤町長からは「福岡よりお越しいただき感謝申し上げます。ご厚志を本町の一日も早い復旧、復興のために活用させていただきます。」とお礼を述べられました。

兼松ペトロ株式会社は熊本地震により甚大な被害を受けた熊本を中心に九州地方の復旧・復興へ貢献しようと日頃より様々な活動をされています。

また、地域社会貢献も大きな支援の一環と考えられ、町内の物産館からお米やお茶などの農産物や加工品も大量にご購入いただいています。



古閑社長(左)より寄付金が贈られました。

第31回矢部旗 くまもと壮年バレーボール大会

8月14日、矢部中学校体育館で第31回矢部旗くまもと壮年バレーボール大会が開催されました。

この大会は、熊本県バレーボール協会の主催で、参加資格は、満35歳以上の男性で職場・地域・同好会などで編成されるものです。矢部地区を会場に毎年行われています。

今年は、熊本地震の影響もあり、例年に比べると参加チームが少なかったものの矢部のチームを含め、八代クラブや人吉クラブ、熊本工業高校のOB等で結成するチームなどの参加がありました。

予選と決勝戦の試合が行われましたが、決勝戦の八代クラブ対人吉クラブの試合では、両チーム引けを取らない接戦で会場は白熱したプレーで大いに盛り上がりました。最後は、八代クラブの高さのあるスパイクや繋ぎのバレーで勝利し、昨年に続いての2連覇を成し遂げました。



ふるさとの復興支援に協力 ～関西山都会総会で復興支援に団結～

7月10日、平成28年度第16回関西山都会(西山昭三 会長)が大阪道頓堀ホテルで開催されました。

総会には、工藤町長が出席され熊本地震および6月の豪雨災害についての報告と、関西山都会の会員のみなさんから寄せられた義援金や寄付金、温かい励ましの言葉へのお礼を述べました。

通常総会では、平成27年度の事業経過報告と決算報告および監査報告があり承認されました。また、平成28年度の事業計画と予算書の承認も併せて行われました。

総会の中では、ふるさとの窮状を応援しようと山都町の特産品の購入や寄付金活動も行われ、たくさんの方の心温まるご好意が寄せられました。

会員の皆さんはお互いの現況報告や情報交換で旧交を温められておられました。



清和文楽の人形説明の様子

通潤橋復旧へ支援

8月11日、道の駅通潤橋の前で通潤橋応援プロジェクト主催により「山都DE呑みフェス!!」が行われました。通潤橋応援プロジェクトは地元農家の方たちでつくり、「熊本地震で損傷した通潤橋の状況を参加者に知ってもらい、支援につながれば」との思いから今回のイベントが開催されました。

イベント会場では、5種類のビールにラムチョップなどたくさん料理販売や地元の若者による音楽ライブもあり、日が暮れてからも大変盛り上がりを見せていました。

また、オリジナルTシャツの販売や募金箱を設置され、通潤橋の復旧に充てるなどの活動もありました。

